

台湾最高のグループが織りなす、珠玉のハーモニー



ジリ
Gilili
アカペラ・コンサート

「第3回アカペラ・アジアカップ」優勝 (2016年8月)

「台湾国際アカペラ・フェスティバル」金賞 (同年10月)

「香港国際アカペラ・コンテスト」優勝 (同年11月)

アジアで、いま最も注目を集めるアカペラ・グループが民音公演に初登場!

予定曲目: 夜空中最亮の星 (夜空に輝く一番星)、What a Wonderful World、他

公演日程 (2017年)

6月6日 (火) 6:30p.m.

わくわくホリデーホール
(札幌市民ホール)

入場料金: S席 ¥5,500 A席 ¥5,000
(会員料金: S席 ¥4,500 A席 ¥4,000) [全席指定] <税込>

お問い合わせ

MIN-ON札幌 ☎011 (642) 5601

チケットのお求めは

チケットぴあ (セブン-イレブン、サンクス) [Pコード: 324-482]
大丸プレイガイド ☎011 (221) 3900
道新プレイガイド ☎011 (241) 3871

※未就学児童のご入場はご遠慮ください。

主催: MIN-ON

後援: 台北駐日経済文化代表処 台湾文化センター



ジリ Gili

アカペラ・コンサート

台湾はアジアの中でもアカペラの盛んな地域のひとつです。その発展のきっかけは、合唱文化に由来しています。日本でも馴染みのある合唱。ピアノ伴奏があって、団員が数十名いる合唱団の形態ですが、今から15年ほど前まで、台湾には合唱連盟さえもありませんでした。そこで、とある会社員が「脱サラ」して、2000年に私費を投じて合唱連盟をつくります。「台湾合唱センター (TCMC)」と言います。脱サラした会社員、この人のお名前はレイ (朱元雷) さんといいますが、TCMC代表として合唱の活性化に貢献する一方、時間を作っては世界の合唱大会を見学して回り、見識を深めました。その中で、ポップスやジャズなどを素材とするコンテンポラリー・アカペラに出会ってその魅力に取りつかれてしまいます。そして、台湾の若者たちにアカペラ・グループを組ませ大会に出場させました (レイさんは「アジアにおけるアカペラの父」と呼ばれています)。その大会は、日本をはじめ韓国や中国本土など、台湾外にも募集告知が行われ、参加者が集まり、徐々に国際大会としての性格を持つようになります。さらに、音楽のレベルアップを目指して、TCMCは海外の著名な講師を招聘してのワークショップを行うようになります。こうして、TCMCが国際コンクールや国際

ワークショップを手がけるようになり、アジアにおいても稀に見る、アカペラによる国際交流活動の最先端を行く地域となりました。

一方、2011年にはTCMCとは別に、国際的なコンテンツを引き継ぐ形で、アカペラの国際組織である「Vocal Asia」がスタートしました。世界的なアカペラ・グループが直接指導を行うワークショップや、コンサート企画などを行っています。今回のコンサートの主人公Giliのメンバーもまた、TCMCやVocal Asiaの活動に参加するうちに、アカペラを愛するようになった人たちです。

アカペラは、マイクを人数分用意し、原則として、各パートが違う音を奏でます。アカペラの魅力とは、ステージ上に楽器がなくとも、人が集まれば音楽ができるという手軽さにあります。そして、歌い手の民族性や文化、言語、国籍などを反映した、多彩な内容を作ることが可能であり、現代社会に求められるグローバルな視点を、音楽で体現できるという点に普遍的な価値があります。Giliは、台湾のこれまでにはなかった先住民族とその文化を素材として取り組むアカペラ・グループであり、唯一無二の存在として、多彩な活動が期待出来る素晴らしいグループだと言えます。

Giliとは

「Gili (ジリ)」は、2015年に結成された台湾のアカペラ・グループです。過去に7年近く活動した老舗のアカペラ・グループ「オーカイ・シンガーズ (O-kai Singers)」を母体にして、友人や後輩の中からメンバーを募集して結成されました。メンバーは男性2名、女性2名の計4名から成りますが、その4人が3つの異なる民族性を持っています。メンバーのうち、男女2名 (ソプラノのジェンとテノールのシーン) は姉弟であり、また、台湾の先住民族である「アタヤル族」の出身です。一方、女性シンガーでアルトのパータは先住民族である「パイワン族」の出身、そしてバスのヘイヘイは大陸からの移民である「漢民族」の出身です。

「Gili (ジリ)」という名前は、漢字の「織楽」を中国語で発音したもので、もともとは先住民が使っていた「機織り機」のことを指す言葉だそうです。その言葉から転じて、「台湾の多様な民族性を『織』り合わせて、新しい音『楽』を作りたい」という意味を込めて名付けられました。Giliの音楽の究極の目標はこのような民族性の尊重と融合にあります。そして、最近、国際的にブームとなっているジャズ・コーラスの手法も取り入れて、台湾の先住民族音楽とジャズとの融合を目指しながら、広く先住民族の文化を発信するという壮大な目標も掲げています。

今回のコンサートでは、ジャズ・スタンダードやポップスのオリジナル・アレンジに加えて、先住民族音楽をジャズにアレンジしたものを演奏します。日本ともつながりの深い台湾の風土や文化に思いを馳せながら、音楽をお楽しみいただけたら幸いです。

北村嘉一郎

ジャズ・ボイスパーカッション
国際アカペラ団体「Vocal Asia」日本代表
アカペラ・グループ「鱧人-HamojiN」メンバー

リショウクン

李湘君 [パータ]
アルト

ヨウビシン

葉微真 [ジェン]
ソプラノ

ヨウコウシ

葉孝思 [シーン]
テノール

ヒョウハンテイ

馮瀚亭 [ヘイヘイ]
バス

